

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域との交流に関して、日々の散歩や地域の祭り、イベントへの参加、地域包括や民生委員の方々との協力、介護相談の受付等、出来る範囲で取り組んではいるが、まだまだ十分ではなく、地域住民の方々との交流の機会が少ない。	現在行えていることの継続に加え、散歩やちよつとした買い物など利用者様との外出の機会も増やし、地域の方々におけるホームの認知度をより上げていきたい。 誰もが気軽に立ち寄って頂けるホームとなれるよう、まずは環境面から整備をはじめます。	<ul style="list-style-type: none"> 日々の散歩、近隣のコンビニに出かけおやつ等の趣向品の買い物を利用者様と一緒に行動する取り組みをより行っていきます。 地域の祭り、近隣の天満宮の祭事、地域イベントへの積極的な参加も行っていきます。 近隣の保育園の園児達との交流の機会もより持てるよう働きかけを行っていきます。 築10年以上を経て、外観も痛んでいる箇所や汚れ等が目立つ箇所もあります、ボランティアの協力も得ながら、出来る範囲で清掃や模様替えなどを行って行きたいと考えています。 	12ヶ月
2		上記と関連もあるが、年2回の防災訓練の際に地域住民のかたや地元消防団と協力した取り組み、行動といったことができていない。	以前にお話していることもあるので、今一度自治会長を通じて消防団のかたと連絡をとり、アドバイスを受けて、ホームの現状の把握、可能なら防災訓練への参加も含め、話をしていく。	<ul style="list-style-type: none"> 管理者が変わってから、消防団のかたと直接連絡が取れていない現状であるため、まずはご挨拶にうかがうことから早急にはじめます。 実際にホームの様子、設備などを見て頂き、指摘・ご意見など頂けたらと考えます。 訓練の内容や留意点、日頃の備え、また災害発生時の動き、対応など、アドバイスして頂き、可能なら訓練への参加もお願いします。 	12ヶ月
3		職員の入れ替わり、また慢性的な人員不足もあり、介護技術、認知症ケアの質という観点から見て、安定した支援・ケアを提供できているのか、反省すべき点があるのも事実と考えます。	<ul style="list-style-type: none"> 新しい職員の募集、獲得に向けた取り組みの継続 人材の定着、研修等のサポート体制の充実 不安や疑問点を解消し、助け合いながら自信を持って仕事を続けていってもらえるような環境、雰囲気作りを意識して取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> 求人活動の継続、自社の初任者研修の受講生などへの働きかけなどを通じ、新規職員の獲得努力を続ける。 同行指導やフォローの体勢の強化、研修の実施などを継続して行い、サポートしていくなかで、定着につながればと考えます。 職場の雰囲気作り、業務や人間関係など気軽に意見を言い合える環境の念頭に管理者、リーダーを中心に面談を積極的に行い、職場環境の改善に努めて参ります。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。